

授業の玉手箱

「協同学習の理論に基づいた

ペア、グループワークでの仕掛け」 松尾 徹

大阪女学院大学の英語の授業では「英語を学ぶ」ではなく、「英語で学ぶ」がコンセプトになっている。そのため、筆者も授業の中で学生がペアやグループで自分自身のことについて、または学習した内容に対しての意見を英語で話し合う活動を多く行っている。このペア・グループワークを行う際にいつも心がけていることをいくつか分かち合いたい。

まず、最初に必ず個人思考の時間を学習者に与えることである。話し合うトピックにもよるが、学習者にすぐに隣の人と英語で話し合うように指示しても、準備ができていないので、何を話し合っても良いか分からない場合や、話すにも適切な英語の表現が分からない場合が多い。個人思考の時間を取ることによって、少なくとも何か言うことができ、それによって話しが進展する場合も多いように感じる。

次に活動の中で学生が他のメンバーの話をしていることを聞き、尋ねる気を起こさせる工夫をしている。例えば、学んだテーマ、単語、または文法を使って自分の事を表現する活動をグループで行う場合、ただ話しても必ずしも、しっかり聞いて、相手の言った内容について質問しようとは思わないのではないだろうか？協同学習の Team

Building の活動で Doubt という技法がある。この活動はまず、学生に自分のことについて、本当の英文を2つと事実でない英文を1つ考えてもらう。そしてグループで1人ずつ3つの英文を発表する。4人グループで行う場合は聞いている3人が3つの英文のうちのどれが嘘かを見抜くために最低1回ずつ順番に英語で質問する。そして3人全員が質問し終わったら、どれが嘘かとその理由を3人で話し合い決めて発表してもらう。発表した人はそれが当たっているかどうか答えてもらう。この活動をかわり番子に行う。この活動の鍵は本当でない英文を1つ入れることである。その事により聞いている側はどれが嘘かを見抜くために相手の表情や言っている内容をしっかり聞き取ろうとするし、質問をする時も嘘を見抜くためにもっと情報が欲しくて質問する。また、質問の順番を待っている他の学生も先の質問の内容と答えの内容を考慮して、自分の質問の内容を考えなければならぬので、そのやりとりもしっかり聴くようになる。この活動をクラスで何回か行ったところ、学生からは「友達の意外な面が知れて楽しかった。」「ただ自分のことを紹介するだけではつまらないけど、この活動はゲーム感覚でできて楽しかった。」と大変好評であった。ちなみに筆者が取り入れている活動は全て協同学習の理論に基づいているので、ご興味のある方は以下の本を参考にしてみてください。

George, J., Michael, P., & Loh, I. 2016. The Teacher's Sourcebook for Cooperative Learning: Practical Techniques, Basic Principles, and Frequently Asked Questions.

2018年度 教育実習

2018年度大学4年生5名、科目等履修生1名と短期大学2年生7名、科目等履修生2名、合計15名が教育実習に臨んだ。その多くは6月初旬から三週間、それぞれの実習校で奮闘したが、今年は自然災害が学校運営にもたらす影響を考えさせられる年となった。

2018年6月18日午前8時ごろ、大阪府北部を震源とする震度6弱の地震が起こった。多くの学校では生徒たちが登校中の時間帯であった。その夜まで教育実習生からの返事をまち、幸いに校舎が倒壊したという実習校はなかった。さらに幸いなことに、実習校の生徒たちがその地震によって命を危機にさらしたという報告もな

かった。ただし、学校によっては休校とした学校もあれば、授業時間に変更はなく午後の5時間目まで授業を実施した学校と対応に違いがあったことが印象的であった。

6月は台風も訪れるシーズンであるが台風は事前に予測可能である。しかし、地震は未だもってほぼ予測不可能である。このように実習校によって対応の違いがあったことを勘案すれば、大学および短期大学の事前指導において、実習生は実習校の指示に従うことが原則であることを念押しし、教員と実習生の共通理解をはからなければいけないと知らされた。この経験を次年度に活かしていきたい。

(福島 知津子)

書籍紹介



吉野源三郎(著)
羽賀翔一(イラスト)
・2017年8月
・マガジンハウス
・320ページ
・1404円



吉野源三郎(著)
・2017年8月
・マガジンハウス(新装版)
・304ページ
・1404円



吉野源三郎(著)
・1982年11月
・岩波書店
・339ページ
・1048円

今年4月、ある紙面で書籍紹介の機会があり、『君たちはどう生きるか』を取り上げ、次のように書いた。

昨年の夏以来、3冊の『君たちはどう生きるか』が快進撃を続けている。2017年8月の羽賀翔一による漫画版の出版がブームに火を付けた格好になるが、同時に発売された新装版と相まって、これまでに200万部を超える売り行きで、新装版には「今、一番売れている名著」との帯がつけられている。漫画版、新装版を手にとらない人には岩波文庫版があり、文字通り全世代が読者として取り込まれている。実際、書店には、これら3版が隣り合わせに並んでいて、ベストセラーコーナーの占有率は圧巻である。

それから8か月経った今も、本書の人気はなお健在。種々の年間ベストセラーランキング(総合)で軒並みトップを飾っている。

『君たちはどう生きるか』は80年前の1937年、第二次世界大戦に向かって暗雲が立ち込める状況下で、「日本少国民文庫」全16巻の第12巻として吉野源三郎が子どもたちのために書き下ろした一冊である。父を亡くした中学2年生の主人公が、叔父との対話を通して、日常の体

験から様々なことを学んでいく。いじめや格差社会の問題が日常の中で素朴に語られていて、誰しも素直な気持ちになれる。また、天動説から地動説へのコペルニクスの転回やニュートンの万有引力の法則、自然科学から歴史に目を転じてナポレオンの偉業、そしてガンダーラの仏像の話まで、学問が正々堂々と、かつ中学生の主人公との関わりをのなかで説かれていて、誰しもなんだか偉くなったような気持ちになれる。

新装版にはジャーナリストの池上彰氏による前書きがあり、池上氏自身と本書との関わりから始まり、本書の現代的な意味合いを説いている。岩波文庫版の『君たちは』には巻末に丸山真男氏の回想が付されており、本書の普遍的な意味合いを説いている。

AIが人類の知能を脅かすまでに普及し、人間関係までもデジタル化してきた現代社会。それでも私たちは、素直に、真剣に、どう生きるかを考えてみたいと思っている。2018年を代表する本書は、時代を超えた名著である。

(教員養成センター書籍紹介(4月)の内容を一部改変)
(東條 加寿子)

2018年度 教員養成センターの教育活動

- 6月 教育実習(第一期)
- 6月 介護等体験
- 6月13日 教職懇談会(卒業生を迎えて)
- 7月14日 第3回教職勉強会(交流会として開催)
- 8月6日 教員免許状更新講習1
- 8月7日 教員免許状更新講習2
- 8月6〜8日 集中講義「教育と人間」
- 10月 教育実習(第二期)
- 12月5日 教職専修Graduation Projectポスターセッション
- 12月8日 第4回教職勉強会
- 1月、2月 介護等体験



編集後記

★1年間振り返ると、多くの先輩方や現職の先生方が来校くださり、充実した1年間だったと思います。NL編集に携わる機会をいただきまして大変勉強になりました。(福島)

★NL編集を通して、センターの活動が有機的につながっていくのを感じることができました。関わってくださった皆さんに感謝です。(東條)

大阪女学院大学・大阪女学院短期大学
教員養成センター Teacher-Development Support Center

540-0004 大阪市中央区玉造2丁目26番54号

Tel: 06-6761-9371 Fax: 06-6761-9373

Homepage: <http://www.wilmina.ac.jp/oj/?ttc=教員養成センターについて>

e-mail: ttc@wilmina.ac.jp